

1日、1日を大切に

校長 府中 恵理

「1月に行く。2月は逃げる。3月は去る。」とよく言われますが、あっという間に2月の始まりです。子供たち一人一人が、この1年間で学んだことを確実に自分のものにし、4月からの新しい学年をスタートさせなければなりません。



また、卒業を迎える6年生にとっては、小学校生活6年間の締めくくりをし、新しい中学校生活へスタートをきる大切な時期となります。

学校生活の全てが最後のまとめに入ります。6年生が下級生にしっかりとバトンを繋ぐことができるよう、そして、引き継がれたバトンが確かなものとなるよう、精一杯指導・支援してまいります。家庭でも、一層のご協力・ご支援をお願いします。

毎朝、冷たい風が吹く中で

今年も1月9日から、砂山地区連合自治会長さんをはじめ、交通指導員さん、地域安全推進委員の皆さんが、子供たちの登下校を見守ってくださっています。本当にありがとうございます。

また、保護者の皆さまにも育友会活動の中でご協力いただいておりますことに対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

先日の育友会運営委員会において、役員の皆さまにお伝えしたところですが、この度、砂山小学校育友会が、平成30年度交通安全功労者表彰を受賞することとなりました。

地域の皆さんも大変名誉なことであると大喜びで、今後は、より協力し合う中で子供たちの安心・安全な登下校を見守って行くことができるとおっしゃっています。「自宅の前でも子供の見守りはできます。週に一度だけでも、20~30分家の前で子供たちに声かけをしていけたなら、子供たちは、どれほど安心できるでしょう。また、子供たちをどれだけ育てられるでしょうか」と、最高齢者の西浦さんがいつもおっしゃいます。お家の方も一緒に見守ってください。



行事の中で体験していきます

1月後半から、インフルエンザが大流行し猛威を振るう中、3学級が学級閉鎖となりました。まだまだ安心できませんが、「手洗いとうがい」の励行に心がけ、2月中に行われるたくさんの行事の中で、より多くの体験をして、しっかり育てほしいと願っています。

昔遊びを体験（1年生が地域の方々）

1月末に予定していた、砂山地区の連合老人クラブと婦人会のみなさんとの交流ですが、インフルエンザで学級閉鎖中であったため、皆さんが子供たちのために、**6日（火）**に延期してくださいました。地域のお年寄りの方々にとくさんの昔遊びを教えてください。

とても楽しみです。どうぞよろしくお祈りします。

学校保健安全委員会（5年生が学校医先生方と）

15日（木）午後、日頃から体の健康等について思ったり、感じたりしていたたくさんの疑問について、5年生が本校の学校内科医をはじめ、歯科、眼科医の先生方に質問して教えてください。その後、本校の今年度の保健関係の概況について報告させていただき、最後には、学校医の先生方に質疑応答の時間をお取りいただき、保護者の方々にも質問していただく予定です。

どうぞ、ご参加ください。

卒業おめでとう集会（全校児童で6年生をお祝い）

16日（金）5・6限、3月に卒業していく6年生のお兄さん、お姉さんにこれまでお世話になったお礼とお祝いの気持ちをそれぞれの学年から精一杯伝えます。

6年生の皆さん、卒業式当日まで、あと31日間の小学校生活を残すだけです。中学校生活という新しいスタートに向けて夢と希望でいっぱいだと思います。でも、二度と戻らない、この砂山小学校での学校生活をあと少しの間、一日、一日を悔いのない楽しいものにしてくださいね。

授業参観を実施します

今年度、最後の授業参観を**27日（火）**に実施します。子供たちは、1年間のまとめと新しい学年への準備のために精一杯学習しています。